

一般口演 | 1-13 術後遠隔期・合併症・発達

一般口演-8

術後遠隔期の諸問題

座長:

宮本 隆司 (群馬県立小児医療センター)

宗内 淳 (九州病院)

Thu. Jul 16, 2015 10:00 AM - 10:50 AM 第7会場 (1F シリウス A)

I-O-36~I-O-40

所属正式名称: 宮本隆司(群馬県立小児医療センター 心臓血管外科)、宗内淳(九州病院 小児科)

[I-O-39]小児における人工弁置換術後合併症の検討

○白神 一博¹, 村上 智明¹, 福岡 将治¹, 小林 弘信¹, 永峯 宏樹¹, 東 浩二¹, 青木 満², 中島 弘道¹, 青墳 裕之¹ (1.千葉県こども病院 循環器科, 2.千葉県こども病院 心臓血管外科)

Keywords: 人工弁, 合併症, 血栓

【目的】小児における、人工弁置換術後に発生する合併症とその危険因子を検討する。【対象・方法】対象は当院で1993年1月から2014年12月までの22年間に、人工弁による大動脈弁置換術(AVR)および体心室房室弁置換術(AVVR)を施行した児。38症例に43件の置換術が施行された。置換術時年齢は 4.3 ± 3.8 歳。機能的単心室16例, 二心室22例、AVR 10件, AVVR 33件。診療録より後方視的に、置換術後に発生した合併症を検討した(平均観察期間は5.5年間)。さらに、血栓症(血栓弁・脳梗塞)発生の危険因子を検討した。検討項目は、年齢、性別、経皮的酸素飽和度、血液検査項目(PT-INR, BNP, Hb, Ht)、置換部位、人工弁輪径・開口面積とした。データ検討期間は、合併症発生例ではPT-INRを合併症発生前45日間、その他の項目は合併症発生前90日間とし、それぞれを合併症非発生例の置換術後450日間と比較した。【結果】43件のうち11件で人工弁に関連した合併症を認めた(26%)。血栓弁6、脳梗塞3、脳出血1、卵巣出血1例で、合併症を再発・併発する症例は認めなかった。血栓弁は83%の症例で置換術後180日以内に発生していた。血栓症の危険因子の検討では、PT-INRは血栓症例で有意に低値だった(1.99 ± 0.59 vs. 2.54 ± 1.05 , $p=0.036$)。BNPは血栓症例で有意に高値だった(1830 ± 1879 vs. 581 ± 1012 pg/mL, $p=0.043$)。Hbは血栓症例で有意に低値だった(11.6 ± 2.1 vs. 12.2 ± 2.0 g/dL, $p=0.002$)。Htは血栓症例で有意に低値だった(35.1 ± 6.8 vs. 38.2 ± 6.2 %, $p<0.001$)。経皮的酸素飽和度を含め、その他の項目では両群間で有意差を認めなかった。【結論】人工弁置換術後の26%に合併症を認め、血栓弁が最多であった。血栓弁は術後、180日以内の発生が多かった。PT-INR低値やBNP高値が血栓症の危険因子と考えられた。